

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、さぎの宮圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和3年2月10日（水）9時30分から11時まで
参加者	委員：12人 事務局：1人 その他：12人（高齢者福祉課：2人、東区長寿保険課：3人、長上協働センター：1名、笠井協働センター：1名、包括支援センターさぎの宮：2人、浜松市社協：3人）
場所	東区役所31・32会議室
内容	<p>1 会長挨拶</p> <p>2 前回の振り返り 事務局より第2回協議体会議での協議内容、決定事項等について報告。</p> <p>3 グループワーク 家事支援をテーマに地区ごとにスケジュールの確認と今後の進め方等について協議。</p> <p>[意見等] 笠井地区 ・笠井・豊西地区では地域の特性が違う。 ・小さな単位で助け合っていくためにマップを作成していきたい。</p> <p>長上地区 ・家の中のことをやる支援はなかなか難しいと思う。 ・お互いの体調はしっかり、問題ない時に実施することは大事。</p> <p>4 各地区からの報告 地区ごとに話し合った内容について委員から報告。</p> <p>笠井地区 ・新しく組織を作るよりも、今ある自治会の組織を使って助け合いの輪を広げていきたい。 ・小さな組織の中で、続けられるものを大前提に進めていきたい。</p> <p>長上地区 ・3町/12町は支援リーダーが決定し、支援リーダーがいないところは地区社協で対応していく。 ・ケガをした場合に備えて、危機管理もしていかなければいけない。</p> <p>5 その他 関係機関からコメント ・ニーズを集めていくことが大事。民間企業のサービスが出てくるかもしれない。 上手く地域の困りごととマッチングすることも大切。</p> <p>6 副会長挨拶</p>
今後の見通し等	次年度第1回協議体会議は令和3年5月19日（水）9時30分～東区役所3階31・32会議室にて開催する。